

## Windows10 更新の延期方法について

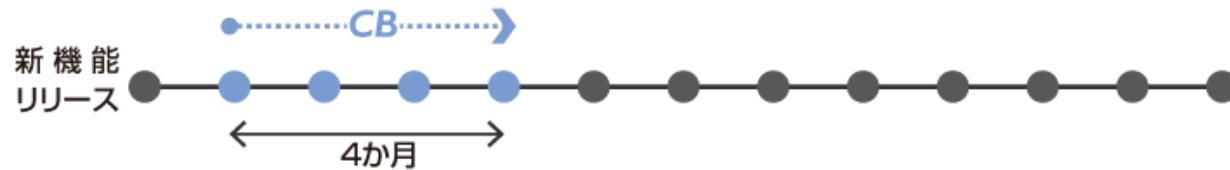
<注意>

この設定はWindows10 Pro,Enterprise のみ有効となっております。

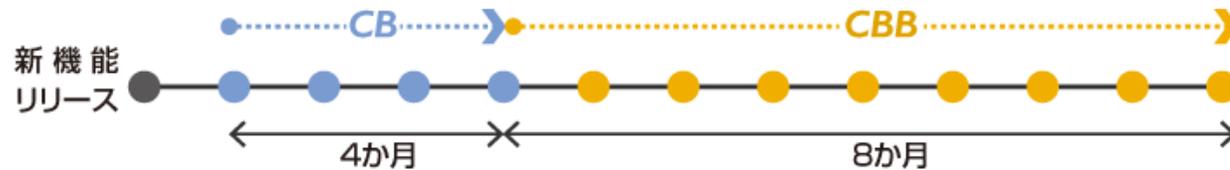
Windows10 Homeをご利用の場合は適用できませんので、十分ご注意ください。

# CB(Current Branch、半期チャンネル(ターゲット指定))、CBB(Current Branch for Business、半期チャンネル)のWindows Update適用のイメージ

- CBの場合はインターネットにつながった時点で新機能の更新が適用されます。(再起動のタイミングは設定可能)



- CBBの場合はCBの新機能リリース約4か月後から新機能の更新が適用されるようになります。



Windows10では、基本的に自動的に更新プログラムが適応されるようになっています。しかし、企業で利用の場合はソフトが対応しないなど、Updateによってトラブルが発生する可能性があります。

以上のことから、弊社では更新プログラムを延期させることを推奨しております。

そのため、企業利用のPC(Windows10 Pro,Enterpriseなど)の場合は更新プログラムの適応を遅らせるための機能が備わっています。

その機能の違いで、CB(Current Branch、半期チャンネル(ターゲット指定))、CBB(Current Branch for Business、半期チャンネル)という2つの名前がついています。

# CB(Current Branch、半期チャンネル(ターゲット指定)、 CBB(Current Branch for Business、半期チャンネル)の違いについて

## CB(Current Branch、半期チャンネル(ターゲット指定))

常に**最新リリースが自動で適用される**提供モデルです。Windows 10 Homeを使っている個人のユーザーなどが利用可能な提供モデルは、この「CB」のみとなります。また、企業での利用においては、新しくリリースされた機能の内容や業務システム/アプリケーションとの互換性を検証するために、「CB」を使用する使い方もあります。

## CBB(Current Branch for Business、半期チャンネル)

最新リリースの自動適用は避けたいという場合には「CBB」(Current Branch for Business)を利用します。Windows 10 Pro、Enterpriseでは、前述のとおり「アップグレードを延期する」をオンにしたり、グループポリシー設定を使用することで、「CB」から「CBB」への切り替えが可能です。「CBB」に設定されたPCは、機能アップグレードのリリース時に自動適用されることはなくなり、「CB」へのリリースから**約4カ月**にわたって適用が延期されます。

# CB(Current Branch、半期チャネル(ターゲット指定))、CBB(Current Branch for Business、半期チャネル)の設定イメージ

＜例＞ 5月9日にFall Creators Updateが配信 ⇒ Update更新まで

CB(Current Branch、半期チャネル(ターゲット指定))・・・常に最新のUpdateを受信

⇒5月9日から更新の受信を開始～ダウンロード完了次第更新

※さらに30日延期を指定すると ⇒ **6月8日**～受信開始

更新の一時停止・・・35日間停止

⇒**6月13日**から更新の受信を開始～ダウンロード完了次第更新

※**これ以上の延期は不可能**

CBB(Current Branch for Business、半期チャネル)・・・配信日から4か月後に受信開始

⇒**2018年9月9日**から更新の受信を開始～ダウンロード完了次第更新

※さらに30日延期を指定すると ⇒ **2018年10月8日**～受信開始

# <実際の更新延期設定方法>

Fall Creators Updateの場合  
(バージョン1709)

Windows の設定

設定の検索



システム

ディスプレイ、通知、電源



デバイス

Bluetooth、プリンター、マウス



電話

Android、iPhone のリンク



ネットワークとインターネット

Wi-Fi、機内モード、VPN



個人用設定

背景、ロック画面、色



アプリ

アンインストール、既定値、オプションの機能



アカウント

アカウント、メール、同期、職場、他のユーザー



時刻と言語

音声認識、地域、日付



ゲーム

ゲーム バー、DVR、ブロードキャスト、ゲーム モード



簡単操作

ナレーター、拡大鏡、ハイコントラスト



Cortana

Cortana の言語、アクセス許可、通知



プライバシー

位置情報、カメラ



更新とセキュリティ

Windows Update、回復、バックアップ

「設定」をクリックし、「更新とセキュリティ」をクリック

# Windows Update

## 更新状態



お使いのデバイスは最新の状態です。最終確認日時: 今日、8:17

更新プログラムのチェック

## 更新の履歴

## 更新プログラムの設定

更新プログラムは自動的にダウンロードおよびインストールされます。ただし、料金がかかる可能性のある従量制課金接続の場合は、引き続き Windows をスムーズに実行するために必要な更新プログラムのみが自動的にダウンロードされます。

## アクティブ時間の変更

## 再起動のオプション

詳細オプション

「Windows Update」画面にて  
「詳細オプション」をクリック

最新の更新プログラムに関する情報をお探しですか？

詳細情報

## ⚙️ 詳細オプション

### 更新プログラムのインストール方法を選ぶ

Windows の更新時に他の Microsoft 製品の更新プログラムも入手します。

### 更新プログラムをいつインストールするかを選択する

機能更新プログラムをいつインストールするか決定するためのプランチ準備レベルを選択してください。"半期チャンネル (ターゲット指定)" の更新プログラムは大多数のユーザーを対象としており、"半期チャンネル" の更新プログラムは組織全体を対象としています。

半期チャンネル ▾

ここで「半期チャンネル(ターゲット指定)」と「半期チャンネル」の切り替えを行います

機能更新プログラムには、新しい機能と強化内容が含まれています。延期可能な日数は次のとおりです:

60 ▾

最大365日まで指定できます

ここで追加の延期日数の指定を行います

● 機能更新プログラム・・・今回該当する大型アップグレードに関する更新  
(この日数の指定を行う)

品質更新プログラムには、セキュリティの機能強化が含まれています。延期

0 ▾

最大30日まで指定できます

● 品質更新プログラム・・・セキュリティ更新やその他の更新

### 更新の一時停止

最大 35 日間、このデバイスでの更新プログラムのインストールを一時的に停止します。更新の再開後、もう一度一時停止するには、このデバイスで最新の更新プログラムを取得する必要があります。

オフ

ここをオンにすると  
35日間更新が停止します

※一度オンにしてオフにすると、強制的に最新に  
アップグレードされます

今すぐ一時停止すると、更新

このポリシーを有効にする

かる場合があります)

### 配信の最適化

注意: 他の更新プログラムを確認するときに、最初に Windows Update 自体が自動的に更新されることがあります。

### プライバシーの設定

# <実際の設定方法>

Creators Update以前の場合  
(バージョン1703、1607等)

Windows の設定

設定の検索



システム

ディスプレイ、通知、電源



デバイス

Bluetooth、プリンター、マウス



ネットワークとインターネット

Wi-Fi、機内モード、VPN



個人用設定

背景、ロック画面、色



アプリ

アンインストール、既定値、オプションの機能



アカウント

アカウント、メール、同期、職場、他のユーザー



時刻と言語

音声認識、地域、日付



ゲーム

ゲーム バー、DVR、ブロードキャスト、ゲーム モード



簡単操作

ナレーター、拡大鏡、ハイコントラスト



プライバシー

位置情報、カメラ



更新とセキュリティ

Windows Update、回復

「設定」をクリックし、「更新とセキュリティ」をクリック

# Windows Update

## 更新状態



お使いのデバイスは最新の状態です。最終確認日時: 今日、8:17

更新プログラムのチェック

## 更新の履歴

## 更新プログラムの設定

更新プログラムは自動的にダウンロードおよびインストールされます。ただし、料金がかかる可能性のある従量制課金接続の場合は、引き続き Windows をスムーズに実行するために必要な更新プログラムのみが自動的にダウンロードされます。

## アクティブ時間の変更

## 再起動のオプション

詳細オプション

「Windows Update」画面にて  
「詳細オプション」をクリック

最新の更新プログラムに関する情報をお探しですか？

詳細情報

## ⚙️ 詳細オプション

更新プログラムのインストール方法を選ぶ

Windows の更新時に他の Microsoft 製品の更新プログラムも入手します。

更新プログラムをいつインストールするかを選択する

機能更新プログラムをいつインストールするか決定するためのブランチ準備レベルを選択してください。"Current Branch" の更新プログラムは大多数のユーザーを対象としており、"Current Branch for Business" の更新プログラムは組織全体を対象としています。

Current Branch ▾

ここで「Current Branch」と「Current Branch for Business」の切り替えを行います

機能更新プログラムには、新しい機能と強化内容が含まれています。延期可能な日数は次のとおりです:

0 ▾

最大365日まで指定できます

品質更新プログラムには、セキュリティの機能強化が含まれています。延期可能な日数は次のとおりです:

0 ▾

最大30日まで指定できます

更新の一時停止

最大 35 日間、このデバイスでの更新プログラムのインストールを一時的に停止します。更新の再開後、もう一度一時停止するには、このデバイスで最新の更新プログラムを取得する必要があります。

オフ

更新が再開されました。最新のセキュリティ更新プログラムと品質更新プログラムを使用して、お使いのコンピューターを最新にするために、現在更新プログラムを確認しています。これが完了するまで、更新を再度一時停止することはできません。

# Creators Updateの場合 (バージョン1703)

ここで追加の延期日数の指定を行います

- 機能更新プログラム・・・今回該当する大型アップグレードに関する更新(この日数の指定を行う)
- 品質更新プログラム・・・セキュリティ更新やその他の更新

ここをオンにすると

35日間更新が停止します

※一度オンにしてオフにすると、強制的に最新にアップグレードされます

## ⚙️ 詳細オプション

更新プログラムのインストール方法を選ぶ

Windows の更新時に他の Microsoft 製品の更新プログラムも入手します。

機能の更新を延期する  
[詳細情報](#)

ここで「Current Branch for Business」がONになります

[更新プログラムの提供方法を選ぶ](#)

注意: 他の更新プログラムを確認するときに、最初に Windows Update 自体が自動的に更新されることがあります。

[プライバシーの設定](#)

Creators Update以前のバージョンの場合  
(バージョン1607)

Creators Updateと違い、日数の指定などができない